

さらくら

北九州市立皿倉小学校 校長 森永 勇芽

学校教育目標

わくわく いきいき 笑顔輝く 皿倉小
 思いやりの心もち、自ら学び、
 たくましく生きる「皿倉っ子」の育成
認め合う・支え合う

もうすぐ楽しい運動会です

10月17日(日)の運動会まで1週間を切り、子どもたちの動きも先週よりスムーズになり、同じ時間帯で演技する学年同士での協力も見られるようになってきました。

最近の練習の様子を少しご紹介します。

1年生・6年生:キッズダンスは、北九州市内の児童が楽しみなら体力アップすることをねらいとして、本市教育委員会が作成したリズムカルなダンスです。練習では、6年生が1年生にお手本を見せながら、少し恥ずかしそうに、でも楽しんで教えてくれていました。1年生は、朝の会や帰りの会で「回れ右」の練習をしています。全員が号令に合わせて右回りで後ろをむけるようになるまで、あともうちょっとです。

2年生・4年生:2年生にとっても、運動会としての参加は初めてです。号令に合わせてピッとすぐに並べる4年生を見ながら、縦横の間隔をあけて整列できるよう頑張っています。ラジオ体操もだんだん上手になってきました。4年生の競争遊技は、折り返しのコーンを回るチームの息もぴったり。さらにスピードアップを目指して練習しています。

3年生・5年生:3年生は、5年生の練習を見ながら「いつか自分たちもナイスキャッチをしてみたいな」と言いながら応援しています。5年生は、3年生のかわいいダンスを見て、一緒に踊ったりしていました。

様々な制約の中ではありますが、それぞれの学年で趣向を凝らし学年間で協力して練習しています。このような児童のはつらつとした姿を、保護者の皆様には是非ご覧いただきたいため、運動会当日は、各ご家庭からの参観者数に制限は設けておりません。そのため、多くの方のご来校が予想されることから、運動会実施に当たっては、以下のような取組を実施します。詳細は「運動会のお知らせ」にてお伝えしておりますが、改めまして、以下の件へのご協力をよろしくお願い致します。

- ・参観はご自分のお子様の演技時間帯のみとします。
- ・参観者は正門からご入場ください。
- ・参観者用駐車場はありません。
- ・マスク等の着用、検温、消毒へのご協力をお願いします。
- ・児童が使用するエリアと参観者の観覧エリアを分けています。観覧エリアから参観してください。
- ・参観者の入れ替えは移動を一方通行(正門→北門)とし、対面ですれ違わないようにします。
- ・運動会の撮影は、ご自分のお子様のみとしてください。
- ・その他については、「運動会のお知らせ」をお読みください。



学校開放週間の お知らせ



子どもたちの学習や学校生活の様子をご覧いただきたく、11月に学校開放週間を設け、その期間中に授業参観を実施する予定にしております。

運動会後の欠席の状況や市内の感染者等の状況等に注視したうえで、授業参観日の実施日時・方法など詳細については改めてお知らせします。

学校開放週間は、

11月22日(月)、24日(水)

25日(木)、26日(金)の4日間です。

教育実習お礼

9月9日から、実施されていた中尾若菜さんの教育実習が、10月8日(金)をもって終了しました。

教育実習受け入れに当たり、第4学年の保護者の皆様には、ご理解・ご協力いただき感謝申し上げます。

以下、中尾さんからのお礼の言葉を紹介します。
 「4週間の教育実習を温かく受け入れてくださり、ありがとうございました。6年間過ごした小学校で再び学校生活を送ることができ、楽しく充実した実習を経験させていただきました。4年生の子どもたちをはじめ、様々な学年・クラスの子子どもたちが、名前をおぼえて挨拶をしてくれたり、休み時間に話しかけてくれたり、たくさん関わってくれてうれしかったです。子どもたちの明るさや、やさしさに元気をもらい続けた4週間でした。

小学校の先生になることを目指し、これからもより一層勉学に励んでまいります。貴重な経験をさせていただき、本当にありがとうございました。」

教育実習生 中尾 若菜

ご家庭・地域・関係機関 皆様との連携と協力による感染症予防の効果

8月26日からの開始となった二学期、市中の感染者も増加傾向にあり、本校の欠席児童数もピーク時には99人に及ぶなどの状況が続いていました。欠席者は大きく「コロナ関連の理由による欠席（不安や予防を含む）」と「コロナ以外の病気やケガ、家庭の用事などの理由による欠席」に分けることができます。

表1は、欠席理由別のその日ごとの割合を示したものです。

この表からも分かるように、9月中旬までは、コロナ関連の理由による欠席者が多く、全体の70%以上を占めていました。9月末に向けて徐々にその割合は減少し、緊急事態宣言が解除となった10月以降は、欠席者数そのものも30人以下で、コロナ以外の理由による欠席者の割合のほうが増えています。

まだまだ、「安心」とは言えませんが、以下のような学校の欠席状況の変化は、ご家庭・放課後の児童を支えてくださる地域の方々・医療等関係機関の皆様方、それぞれが連携し協力してくださった結果であると考えております。本当にありがとうございます。

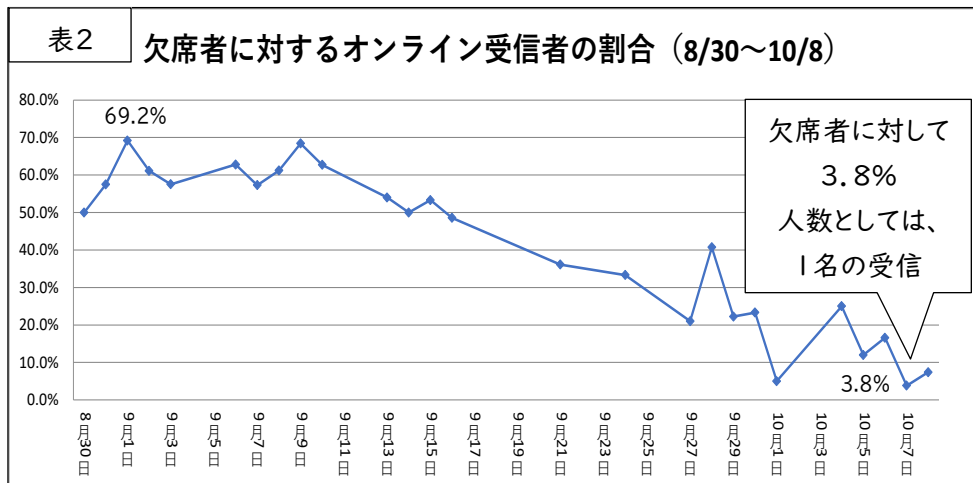
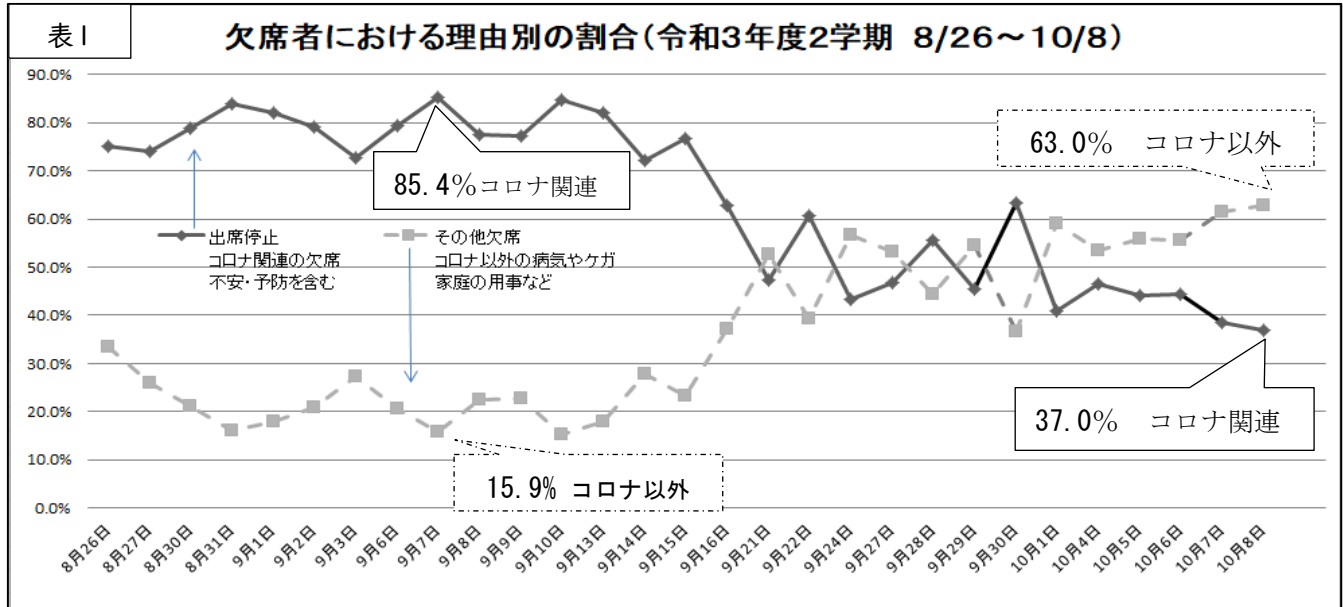


表2は、欠席者のうちオンライン配信を受信して授業を受けた児童の割合を示したものです。

表1で先に示したように、コロナ関連の欠席が減少するにつれ、受信者の割合も低くなり、緊急事態宣言の解除後は、5%以下（人数としては3人以下）の日もみられるようになりました。

血倉小学校では、いつ・どのような体調の変化があっても安心して自宅で過ごし、授業を受けることができるよう、毎日のオンライン配信予定をメールでお伝えし、毎日の配信を行っているところです。

しかし、日によっては、欠席者がいる学年の配信に対して、受信者0の状況も生じています。そこで、今後は、欠席者の理由や受信の状況などを検討したうえで、授業を配信することにしたいと考えています。

そのため、10月19日以降は、時間割通りの対面授業を中心に行い、オンライン配信については、朝の欠席連絡の時に受信希望の有無を確認し、必要に応じて行います。

今後の感染状況にもよりますが、ひとまず、いっせいでオンライン配信予定、時間割のお知らせはいったん終了します。全学年一斉に配信するのではなく、欠席する児童の必要性に応じて配信することにより、対面授業の活動の充実をはかっていきたいと考えています。ご理解・ご協力よろしく申し上げます。